学校教育目標： 地域とともに夢や目標を実現する力を育てます

# 六ツ川中だより

発行日：令和5年 5月24日（水） NO.2
発行者：横浜市立六ツ川中学校 https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/mutsukawa/

## 修学旅行を終えて

校 長　妹尾 正彦

3年生の修学旅行に5月19日～5月21日で奈良・京都へ行ってきました。

1日目は奈良の法隆寺を全員で見学した後、東大寺をスタートに奈良公園周辺の班別行動を行いました。2日目は、タクシーによる京都市内の班別行動、そして全体で川村能舞台に集まり、狂言と能の学習鑑賞を行いました。1日目の夕食時に指導された ①班での協力、②しおりをしっかり読んで時間を守った行動、③ルールとマナーを守った行動という課題がしっかり意識された2日目でした。しおりと時間を常に確認しながら行動している生徒が多く、班別行動でも人気の観光スポットや道路の大渋滞（コロナ以前の状況への復活と土曜日という日程で）により、予定変更を余儀なくされた班も多かったのですが、メンバーでしっかり協力・相談して対応することができていました。3日目は、学級ごとの体験学習で、1組はくみひもづくり、2組は無線七宝づくり、3組は清水焼の絵付け、4組は友禅染体験を行いました。私は1組のくみひもづくりに同行しましたが、京都の伝統工芸品である京くみひもづくりに、現地の職人さんから指導を受けて黙々と作業に取り組む生徒の姿や、手間取っている担任を何人もの生徒が教えている姿、そして嬉しそうにサポートを受ける担任の姿がとても印象的でした。最後に二条城を全体で見学してから京都駅に移動し、新幹線で新横浜、そして地下鉄で弘明寺まで帰ってきました（一部、家族のお迎えや JR 利用での帰宅ということで、新横浜で解散となった生徒もいましたが）。

生徒たちは、様々な資料や映像等から事前に学習したものを、現地で実際に目にしたり体験したりすることで学習を深めることができましたし、公共の場で集団行動する際のルールやマナーを考え、自らの行動をコントロールすることの大切さや難しさ、多くの時間を共に過ごすことで見つけられた仲間の新たな良さ、そして普段できない多くの仲間で宿泊する楽しさ等、貴重な学習・体験ができた3日間になったように思います。まだまだ、課題として残ることや新たに見つかった課題もありますが、着実に生徒が成長できた行事になったと思います。

また、職員も事前計画から事前準備と本当に多くの時間を費やし、当日は生徒の健康管理、安全確保、そして目標達成に向けた指導・支援に力を尽くしていましたので、地下鉄弘明寺駅で生徒解散後の職員の表情には、達成感、安堵感、そして疲労感？がありました。（何もしていない私でも睡眠時間は1日2時間前後なので、高齢の私はどうしても「疲労感」が・・・（笑））

この5月、1年生は足柄でのＰＡＡ校外学習、そして2年生は長野での自然教室と、やはり普段の学校生活では学べない貴重な学習を行ってきました。そこでの学習も活かして、今度は6月8日の体育祭に向けて生徒たちは頑張っていきます。更なる成長が見られることが今から楽しみです。

**学校におけるセクシャル・ハラスメント相談窓口**

校内担当者　＜生徒支援専任＞　＜養護教諭＞

※教育総合相談センターの 一般教育相談 も、セクシャルハラスメント相談窓口として利用できます。

電話番号 624-9414　月～金の9時～17時（祝日・年末年始を除く）